

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 イマジニア株式会社

コード番号 4644 URL <http://www.imagineer.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO

(氏名) 神藏 孝之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼CFO

(氏名) 中根 昌幸

TEL 03-3343-8911

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,745	△27.0	344	△56.6	335	△51.8	250	△39.5
23年3月期第3四半期	3,758	△1.8	794	△16.6	695	△29.3	414	△23.4

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 220百万円 (△45.6%) 23年3月期第3四半期 406百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	26.01	—
23年3月期第3四半期	41.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	8,134	7,547	92.7
23年3月期	8,557	7,577	88.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 7,544百万円 23年3月期 7,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
24年3月期	—	10.00	—		
24年3月期(予想)				12.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,803	△21.6	539	△30.6	541	△21.4	366	△11.7	37.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	10,649,000 株	23年3月期	10,649,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,051,218 株	23年3月期	967,549 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	9,632,584 株	23年3月期3Q	9,906,871 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は【添付資料】2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報」(3)連結業績予想に関する定性的情報を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) セグメント情報等 .....	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(6) 重要な後発事象 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の国内経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況において、生産や雇用情勢を中心として緩やかに景気は持ち直しているものの、電力供給の制約や原子力災害の影響に加え、欧州の政府債務危機などの景気下振れの要因があり予断を許さない状況にあります。

当社グループの主力事業であるモバイルコンテンツ事業を取り巻く環境は、スマートフォンを中心とした携帯電話端末やタブレット端末などの普及により、音楽・映像・電子書籍等のコンテンツサービスは広がりを見せております。

このような環境下におきまして、当社グループは中期的な経営の方向性を「新たな成長へのチャレンジ」と定め、中長期的な収益モデルの育成に注力しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,745,128千円（前年同期比27.0%減）、営業利益344,259千円（前年同期比56.6%減）、経常利益335,201千円（前年同期比51.8%減）、四半期純利益250,635千円（前年同期比39.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### （モバイルコンテンツ事業）

モバイルコンテンツ事業におきましては、スマートフォン向けコンテンツの提供の強化を図るため、月額課金サービスの提供やアプリ販売などに注力しております。なお、当第3四半期連結会計期間においては、各キャリアのスマートフォン向け新メニューに向けたサービス対応に取り組みました。

上記の結果、売上高2,150,963千円（前年同期比21.1%減）、営業利益671,675千円（前年同期比25.3%減）となりました。

#### （モバイルコマース事業）

モバイルコマース事業におきましては、モバイルサイト上でのキャラクター限定商品の増加による売上高の拡大とライセンス及びセールスプロモーションビジネスではライセンス販売先の拡充に取り組んでおります。

上記の結果、売上高237,389千円（前年同期比12.1%減）、営業損失19,050千円（前年同期は10,348千円の営業損失）となりました。

#### （パッケージソフトウェア事業）

パッケージソフトウェア事業におきましては、定番化を目指す「Enjoy Diet!」シリーズの新作として「ビリーズブートキャンプWiiでエンジョイダイエット!」をWii向けタイトルとして発売しました。また、昨年発売となった携帯型ゲーム機「ニンテンドー3DS」向けタイトルの開発を進めております。

上記の結果、売上高306,067千円（前年同期比60.9%減）、営業損失22,959千円（前年同期は249,202千円の営業利益）となりました。

#### （投資教育事業）

投資教育事業におきましては、事業開始からテストを繰り返してきた投資信託販売支援システムの銀行及び証券会社等の販売会社への営業展開と当該システムの導入先の拡大に備えたファンドデータの充実を図っております。

なお、第1四半期連結会計期間より売上高が計上されております。その結果、売上高50,883千円、営業損失55,252千円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して423,485千円減少し8,134,468千円となりました。その主な要因は、売掛金が211,792千円の減少及び投資有価証券が300,899千円の減少となったことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して393,471千円減少した586,615千円となりました。その主な要因は、未払法人税等が214,420千円の減少及びその他流動負債が148,861千円の減少となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して30,014千円減少した7,547,852千円となりました。その主な要因は、四半期純利益の影響により利益剰余金が250,635千円増加したものの、剰余金の配当による利益剰余金の減少212,155千円に加え、自己株式の取得39,768千円、その他有価証券評価差額金の減少29,718千円による減少があったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の連結業績見通しは、平成23年10月13日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した数値からの変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,228,206	6,354,112
受取手形及び売掛金	967,629	755,836
商品及び製品	15,617	24,209
仕掛品	939	7,213
原材料及び貯蔵品	8	5
その他	131,017	183,349
貸倒引当金	△23,139	△50,082
流動資産合計	7,320,280	7,274,644
固定資産		
有形固定資産	130,916	110,169
無形固定資産	28,638	40,922
投資その他の資産		
投資有価証券	659,974	359,074
その他	456,304	382,416
貸倒引当金	△38,159	△32,759
投資その他の資産合計	1,078,119	708,731
固定資産合計	1,237,674	859,824
資産合計	8,557,954	8,134,468
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,492	25,216
営業未払金	452,842	404,554
未払法人税等	214,420	—
賞与引当金	—	12,750
その他	287,702	138,841
流動負債合計	971,457	581,363
固定負債	8,629	5,252
負債合計	980,087	586,615
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,466,023
利益剰余金	3,050,607	3,089,087
自己株式	△582,500	△622,269
株主資本合計	7,603,130	7,601,841
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△27,707	△57,425
その他の包括利益累計額合計	△27,707	△57,425
新株予約権	2,444	3,437
純資産合計	7,577,867	7,547,852
負債純資産合計	8,557,954	8,134,468

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	3,758,259	2,745,128
売上原価	1,685,786	1,303,399
売上総利益	2,072,473	1,441,728
販売費及び一般管理費	1,278,404	1,097,468
営業利益	794,068	344,259
営業外収益		
受取配当金	182	4,718
投資事業組合運用益	—	3,672
貸倒引当金戻入額	5,400	5,400
その他	2,452	2,546
営業外収益合計	8,034	16,336
営業外費用		
投資事業組合運用損	70,286	—
為替差損	25,361	19,244
持分法による投資損失	9,864	1,783
その他	1,514	4,365
営業外費用合計	107,027	25,394
経常利益	695,076	335,201
特別利益		
投資有価証券売却益	114,414	145,466
特別利益合計	114,414	145,466
特別損失		
投資有価証券売却損	—	45,054
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,490	—
その他	3,570	1,881
特別損失合計	9,061	46,935
税金等調整前四半期純利益	800,429	433,732
法人税、住民税及び事業税	355,943	112,236
法人税等調整額	30,460	70,860
法人税等合計	386,404	183,097
少数株主損益調整前四半期純利益	414,025	250,635
四半期純利益	414,025	250,635

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	414,025	250,635
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,904	△29,718
その他の包括利益合計	△7,904	△29,718
四半期包括利益	406,120	220,917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	406,120	220,917
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	モバイル コンテンツ 事業 (千円)	モバイル コマース 事業 (千円)	パッケージ ソフト ウェア事業 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	2,711,754	266,512	779,992	3,758,259	—	3,758,259
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13,500	3,461	3,417	20,378	(20,378)	—
計	2,725,254	269,973	783,409	3,778,638	(20,378)	3,758,259
セグメント利益 (又は損失)	899,462	(10,348)	249,202	1,138,315	(344,246)	794,068

(注) 1. セグメント利益（又は損失）の調整額は、セグメント間取引消去△10,512千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△333,734千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益（又は損失）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	モバイル コンテンツ 事業 (千円)	モバイル コマース 事業 (千円)	パッケージ ソフト ウェア事業 (千円)	投資教育 事業 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	2,150,963	237,389	305,891	50,883	2,745,128	—	2,745,128
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	175	—	175	(175)	—
計	2,150,963	237,389	306,067	50,883	2,745,303	(175)	2,745,128
セグメント利益 (又は損失)	671,675	(19,050)	(22,959)	(55,252)	574,413	(230,153)	344,259

(注) 1. セグメント利益（又は損失）の調整額は、セグメント間取引消去915千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△231,069千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益（又は損失）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 第1四半期連結会計期間より、投資教育事業の収益化が見込まれるため「投資教育事業」セグメントを新設しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。